

- 淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん -

月刊 ポケット あわじ

発行日 2005年3月1日

VOL.34

菜の花いっぱい淡路島

～菜の花は環境立島「公園島淡路」のシンボル～



一面に咲き誇る菜の花（2004年4月 一宮町竹谷で撮影）

【2005・第5回全国菜の花サミット in あわじ】

～持続可能な循環型社会をめざして～

阪神・淡路大震災から10年目。全国各地からいただいたご支援や励ましへの感謝の気持ちを表すために心を込めて植栽した1000万本の菜の花が咲き誇る淡路島での開催です。

3月26日（土）12:40～18:00 ウェルネスパーク五色 GOGOドーム 入場無料（交流会有料）

* 歓迎セレモニー

* 地球温暖化対策の現状に関するレポート（三橋規宏氏）

* 講演～風土資産を活かした地域活性化について～（ケンジ・ステファン・スズキ氏）

* 環境学習発表会（五色町立都志小学校、五色町立鳥飼小学校、兵庫県立淡路高等学校）

* パネルディスカッション

～「菜の花プロジェクト」が循環型地域形成にもたらす効果について～

* 全国各地からの報告～リレートーク（津名郡一宮町 東桃川村おこし協議会ほか）

* サミット宣言 《*交流会18:30～20:30 参加費¥3,000要申込み》

3月27日（日）9:00～ ウェルネスパーク五色 芝生広場など（雨天時はGOGOドーム）

* BDF（軽油代替燃料）精製装置見学、BDFカートデモンストレーション見学など

* 「あわじ環境立島まつり」

菜種油で揚げた天ぷら・ドーナツ

グリーンエネルギーメッセ（太陽光発電や風力発電の普及啓発）

環境保全活動紹介 パネル展示、実演（手づくりせっけん、コンポスト、廃食用油ろうそくづくりなど）

詳しくは、2005・第5回 全国菜の花サミット in あわじ実行委員会事務局

（淡路県民局県民生活部環境課内） 0799-26-2072・FAX0799-25-3107 まで。

持続可能な循環型社会を目指して

【東浦町石けん・バイオディーゼルプラント】

東浦町では毎月1回家庭から出る廃食用油を回収しています。回収された廃油は機械できれいにこし、リサイクルされています。

廃食用油から石けん作り

平成15年6月から月1・2回町内の女性団体がリサイクル石けん作りに取り組んでいます。廃食用油からできた石けんは、衣服などの洗濯から住まいの油污れまで、何にでも使えます。市販の合成洗剤とは違い、蛍光剤を含まないこともあり、洗濯物は少し黄色くなることがあります。

平成16年12月、町内に世帯配布したところ、元々の原料が油なので、特にコンロや換気扇の汚れ落としに威力を発揮すると好評でした。



↑
プラントで
作業中

石けんを乾燥中

バイオディーゼル車 活動



また町内では、廃食用油からバイオディーゼルも作っています。作られたバイオディーゼルの燃料とした自動車は、東浦サンパークや社会福祉協議会のマイクロバス、また、ストックヤード（ごみ収集所）のショベルカーとして使われています。（取材：前野）

*詳しくは下記までお問合せください。

東浦町役場住民生活課 0799-74-0625



活動中のバイオディーゼルカー

この機械でバイオディーゼルが作られます。

【洲本市リサイクルセンター みつあい館】

洲本市民のみなさんが日頃捨てている“ごみ”の中で、“資源”として再利用できる“資源ゴミ”を受け入れるための施設です。

館内には、

不要品リサイクル情報コーナー

古本コーナー

展示コーナー などがあります。

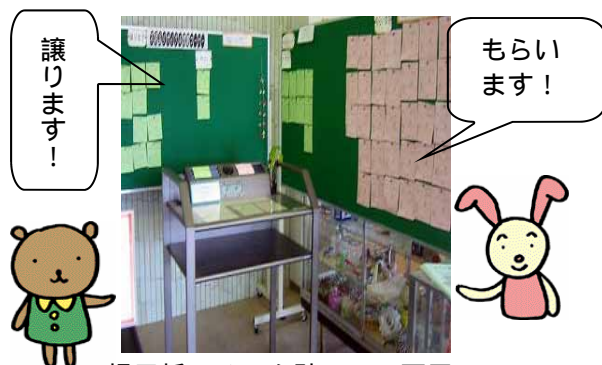
また、リサイクル教室もあり、予約すれば紙すきや牛乳パック工作ができます。

*詳しくは みつあい館までお問合せください。

洲本市栄町4-3-28 0799-26-1153 （取材：和田和子）



アルミ空缶、古布、廃木材
などで造られたふとん壇尻



掲示板にメモを貼って、不用品の情報を交換できます。



持ち込まれた不用品は必要な方が持ち帰られるようになっています。→



使い終わった包装紙をリサイクル！

2月4日（金）に開催された地域創造市民塾はボランティアグループ「すこやか」の企画でボランティア講習会が開催されました。「老人とわけ愛・ふれ愛・たすけ愛」と題した講演に先立ち、講師の池脇さんより気軽にできるリサイクルグッズの展示・解説がありましたので一部紹介します。



これな～んだ？

答え：
かんたん手作り
肩たたき



作り方：
古新聞を半分に折ったものをぐるぐる硬く巻きます。巻き終わりをテープで止めて、さらにカラーテープでひと巻きします。

要らなくなった包装紙を好きな形に切っておきます。ハガキや手紙に貼り付けて使うとおしゃれです！



着物のハギレや古布を利用して・・・



使用済みのハガキをとっておいて、季節に応じて人形や飾りを作りましょう！お菓子箱に入っていた花の飾りやリボンなども利用するとかわいいですよ。

エコクッキングに挑戦！

簡単大根めし（4～6人前）

《材料》

残りご飯600g 大根400g 大根の葉 適量
（A）しょう油大さじ2半 酒大さじ1半
切りゴマ大さじ1

《作り方》

大根はきれいに洗って皮付きのまま千切りにする。葉の部分は捨てずに、ゆでてざく切りにする。

鍋に大根を敷いて（A）を合わせたものを振りかけ、その上にご飯をのせふたをして火にかける。

沸騰してきたら弱火にし10分位おき、火を止める。これに大根の葉を混ぜ、ゴマを振って出来上がり。

* ちりめんじゃこを振ってもおいしですよ！



牛乳パック豆腐（4～6人前）

《材料》

大豆500g・・・1晩水に浸けておく。
凝固剤（硫酸カルシウム）10g
水50ml

《作り方》

凝固剤を牛乳パックに入れ、水を注ぎよく振っておく。

水切りした大豆（約9カップになる）と等容量の水をミキサーにかける。

こし布（または、それにかわるもの）を使い、豆乳をしぼりとる。

を火にかける。最初は強火、泡がふいて来たら弱火にして濃い豆乳にする（全体で10～15分）

煮立った豆乳を裏ごし器に通す。熱いうちにパックに注ぎ、口をふさいで数秒逆さにして凝固剤を均一に混ぜる。

あら熱が取れたら冷蔵庫で冷やして出来上がり。

ちよいワザ おあワザ おもしろワザ名人

を紹介しま～す！

このコーナーでは、ちょっとしたワザや大ワザ、おもしろワザをもつボランティアの方を紹介します。「おもしろワザを教えてほしい！」という方は淡路生活創造情報プラザ担当までご連絡ください。

いっしょにラッピングを楽しみましょう！



展示会の様子



応援隊3年生の黒田有子さんは、日頃からいろいろな方面に興味を持ち「ポケットあわじ」の取材にも熱心に取り組んでいます。

そんな黒田さんのもうひとつの活動は、ラッピングの指導です。使用済みの包装紙や子どものお絵かきの紙を使ってのラッピング、日本古来の風呂敷を使ったラッピングなど、見た目にも楽しく環境にもやさしいもので、ラッピング教室の受講生はいつも大満足です。

「風呂敷を一枚かばんに入れておくととても便利。寒くなった時には羽織ることもできますし、一枚の四角い布がショルダーや手提げバッグになり、急な荷物も楽に持ち運べます。買い物時のマイバッグと合わせてゴミの減量に役立てましょう！」と黒田さん。

＊ラッピング教室・・・南あわじ市三原公民館の17年度講座受講生を4月から募集します。詳しくは、同公民館 0799-43-5038まで。

生活創造活動グループを紹介しま～す！

洲本吹奏楽団



洲本吹奏楽団は、1984年に淡路島内の管楽器経験者によって創立し、「地域に根付いた夢のある音楽づくり」をモットーに、毎年3月の定期演奏会や8月のファミリーコンサート「大感謝祭」、各種依頼演奏、中学・高校との合同演奏など積極的な活動を続けています。

練習は通常週2回、洲本市内の公民館などで夜間に、また不定期で日曜の昼間にも練習をしています。メンバーは現在26名で、高校生からお父さんお母さんの世代までと幅広く、子連れのママさんも積極的に参加しています。

レパートリーもクラシックから行進曲、演歌、歌謡曲、映画音楽、テレビアニメなど幅広く、年間約20曲の新譜に取り組んでいます。

来る3月27日には津名町立しづかホールにて第20回記念定期演奏会を催します。震災から10年を経て、音楽を通して頑張っている姿をアピールしたいと、阪神間および四国から賛同してくれた仲間と一緒に総勢105名で、震災をテーマにした約30分の大曲「おほなみ」にチャレンジします。入場無料ですので是非お越しください。

＊第20回記念定期演奏会

【日時】3月27日（日）13:00～

【会場】津名町立しづかホール

【連絡先】090-5668-6889（森）

ザ・サースディ ナイト ジャズ オーケストラ ♪ THE THURSDAY NIGHT JAZZ ORCHESTRA ♪

毎週金曜日の練習なのに、なぜサースディなのか？
・・・結成したときには毎週木曜に集まっていたからで、もちろん名前の由来はそこからです。

1986年に結成、今年で19年目を迎えています。
島内で唯一の社会人ビッグバンドとして、年間7～8回、年齢を問わず、お年寄りにも子ども達にも迫力ある生のサウンドを楽しんでもらっています。

メンバーの年齢は10代から40代で、職業は現役中高生、大学生、会社員、医師、公務員、自営業etcさまざまです。毎週大阪からバイクで駆けつけているメンバーもいるんですよ。みんなホントただジャズが好きで、思いっきり音を出して、それが響き合う楽しさのために集まっています。もちろんストレス解消にもなっているし。

現在登録者は30名近くになりますが、毎週の練習は17～8名で最近特に年齢層が厚くなって、アットホームな感じで楽しく演っています。♪

これからも音楽を通じて素晴らしい経験ができることを誇りに、メンバー同マイペースでがんばっていきたいと思っています。

出前演奏の要望ありましたら気軽に声をかけてください。またバンドに参加したい方は、経験を問わ



♪ Let's Swing ♪

ずいつでも気軽に練習をのぞきにきてくださいね。よろしくお願いま～す。



練習：毎週金曜日 19:30～22:00
一宮町ふるさとセンター
連絡先：0799-86-1676（代表 清水憲治）

* ミニコンサートのお知らせ

「チェリーピンク・マンボでGO♪」

【日時】3月18日（金）20:00～

【会場】一宮町ふるさとセンター

楽しく活動しよう！



グループ交流会

～ 新しい仲間作り、ネットワーク作り～

恒例となりましたグループ交流会。今回は朗読劇を中心に、グループの活動発表をおこないます。日頃さまざまなテーマで生活創造活動をおこなっているみなさん、グループの仲間やお友達と声かけ合って、ぜひご参加下さい。

と き：平成17年3月18日（金）13:30～15:30

ところ：県立淡路文化会館 会議室

津名郡一宮町多賀600

内 容：朗読劇「五十年目の戦場・神戸」

楽しいゲームで

グループによるPRタイム

参加費：無料

問合せ・申し込み：TEL0799-85-1391

FAX0799-85-0400

担当：徳梅



阪神淡路大震災から10年。
今回は一宮町の朗読ボランティア「ひびき」のメンバーによる朗読劇「五十年目の戦場・神戸」の上演からスタート！

淡路すこやか大学いざなぎ学園 生徒募集のお知らせ

県立淡路文化会館では、淡路地域唯一の兵庫県4年制高齢者大学「淡路すこやか大学いざなぎ学園」の2005年度受講生を募集します。

淡路の特色をいかした講座や淡路について考える講座、実技・実習を多く採り入れた専門講座に加え、17ものクラブ活動があり、受講生は充実した学園生活を送っています。

会 場：県立淡路文化会館

資 格：おおむね60歳以上の県内在住者

定 員：60人

受講期間：平成17年4月27日（水）～平成18年3月1日（水）（予定）

受 講 料：年間3,000円（他に自治会費年間5,000円が必要）

申し込み：2月16日（水）～4月8日（金）

問 合 せ：県立淡路文化会館 〒656-1521 津名郡一宮町多賀600

0799-85-1391 FAX0799-85-0400



平成16年度の講義の様子

悪質なマルチ商法にご注意！！

【事 例】



街を歩いていると「儲かる話がある」と声をかけられ、説明会場に連れて行かれた。会場では、化粧品販売の会員になり、別の友人を紹介し会員になってもらうだけで手数料がどんどん入ってくるという説明を受けた。

簡単に儲かるならと思い20万円を払い会員になったが、友人を紹介するのは難しい。解約したい。

【マルチ商法とは？】

マルチ商法とは、販売組織の加盟者が消費者に商品の購入、同時に組織に加入させ、さらにその消費者が別の消費者を組織に加入させることを次々に行うことにより、組織をピラミッド式に拡大していく商法をいいます。販売員となった消費者は、商売の経験が乏しい主婦や青年層が多く、売れない商品を抱える、不必要な商品を大量に購入させられるなどの問題が生じやすいことから、「特定商取引に関する法律」により「連鎖販売取引」として規制されており、広告規制、契約書面の交付義務、クーリングオフ制度等が設けられています。

【注 意 点】

- 1 加入者全員が利益を得るには無限に会員を増やし続けなければならない、だれもが高収入を得られる保証はありません。
- 2 知人友人を巻き込むため人間関係が壊れてしまい、友人を失うこともあります。
- 3 「うまい話がある、簡単にもうかる」などと気軽に参加するものではありません。
- 4 クーリングオフ期間は契約書または商品を受け取った日を含めて「20日間」です。
- 5 クーリングオフ期間が過ぎても入会して1年未満であれば、引渡しを受けてから90日未満で未使用の商品については、その商品を返品し、適正な額の返金を受けることができます。（平成16年11月11日以降の契約）

お問合せは、県立淡路生活科学センターまで 〒656-1521 津名郡一宮町多賀600
0799-85-0999 FAX0799-85-0400

キラツケテ...

